

議会運営委員会会議録（要旨）

| | |
|----------------|---|
| 日 時 | 平成29年7月4日（火） 午前10時00分～午前11時42分 |
| 場 所 | 長久手市役所本庁舎 2階 委員会室 |
| 出席委員 | 委員長 岡崎つよし 副委員長 じんの和子 委員 大島令子 川合保生 木村さゆり 林みすず 山田かずひこ 山田けんたろう |
| 職務のため出席した者の職氏名 | 市長 吉田一平 総務部長 青山均 総務部次長 浦川正 議長 加藤和男 委員外議員 青山直道 事務局長 福岡隆也 主幹 貝沼圭子 専門員 大谷悠 |

1 あいさつ
議長、市長

2 議題

(1) 平成29年第2回長久手市議会定例会議事日程（第6号）について
ア 付議予定議案について

＜説明：総務部長＞

- ・ 同意案第4号から同意案第11号まで（追加議案の概要のとおり）

（委員長） 説明のとおりの内容でよいか。

＜異議なし＞

＜市長、総務部長、総務部次長退席＞

イ 議事日程について

＜説明：事務局＞

- ・ 議案第31号から議案第36号まで（委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論採決）、同意案第4号から同意案第11号まで（上程、説明、質疑、討論採決）、閉会中の継続調査の申出

（委員長） 説明のとおりの内容でよいか。

＜異議なし＞

(2) 視察について

（委員長） 今年度の視察について、議会だより編集特別委員長と相談することになっていた。6月20日の議会だより編集特別委員会で相談した結果、今年度は視察

を行わないことに決定したとのことである。今年度議会運営委員会が視察を行うこととしてよいか。

<異議なし>

(委員長) 異議なしであるので、今年度は議会運営委員会が視察を行うこととする。正副委員長で視察先を検討した結果、石川県野々市市と同県かほく市がいいのではないかということになったので、今回は提案としたい。次回開催予定は8月15日で1か月半先となるため、7月中に議会運営委員会を開催したい。日程は7月26日(水)午後10時からとしたいがよいか。

<異議なし>

(3) 議会報告会について

(副委員長) 前回の議会運営委員会で今年度の議会報告会は10月28日(土)午後2時から4時まで市役所西庁舎3階研修室で開催することを決定した。また、議会だより8月1日号に議会報告会開催告知を掲載することを確認した。例年は3常任委員会で各テーマを設定していたが、例えば「小中学校のエアコン設置について」と1つのテーマに絞った方がよいのではないかという提案があった。テーマ設定の方法について各会派から意見はあるか。

(改革ながくて) 前回の議会報告会は参加者が少なかったが、やはり設定するテーマが大事ではないか。1つのテーマに絞ることはよいと思う。

(創政クラブ) 従来どおり3常任委員会で関心をもってもらえるようなテーマを設定するのがよい。エアコンをテーマにすると、今後対処できるか疑問である。

(公明党) 従来どおり3常任委員会でテーマを設定するのがよい。

(長久手グローバルネット) 従来どおり3常任委員会でテーマを設定するのがよいが、各委員会に分かれて着席した際、人数の格差がないようにするのがよい。

(無会派) エアコンは市民にとって関心の高いテーマだとは思いますが、議会報告会であれば従来どおり3常任委員会でテーマを設定するのがよい。

(市民ネット) エアコンをテーマに設定するのもよいと思ったが、1つのテーマに絞ってしまうとそのテーマに関心のない人が出てくるので、従来どおり3常任委員会でテーマを設定するのがよい。

(政策グループガイア) 例えば庁舎の建て替え、Nーバスのデマンド、エアコンといった市民に関心のあるテーマを全体会で議論し、その後グループに分かれてテーマを絞り込むのがよい。

(委員) 若い人に参加してもらうにはどうしたらいいかを考えた時に、エアコンという関心の高そうなテーマを設定するのはよいことだと思う。

(委員) 庁舎の建て替え、エアコン、Nーバスのデマンドをテーマにするのであれば、ちょうど3つの常任委員会にそれぞれ充てることができるので、従来どおりでよいのではないか。

(委員) 議会報告会の参加者がいつも同じで、世間話になってしまうとテーマからそ

れてしまう。新しい人や若い人に参加してもらうには、その人たちが関心を持てるテーマを設定すべきである。常任委員会にこだわっているのはこの先も変わらないので、今回1つのテーマに設定してはどうか。

(委員) 一度エアコンのようなショッキングなテーマを設定して、市民の関心をひくべきである。

(委員) 従来の議会報告会と同じ方法で開催していても、市民から参加の意思はないと思うので、今回はやり方を変えてはどうか。

(委員) テーマをエアコンにしても、市民はいろんな要望を持っているのでテーマから話が外れることが懸念される。「小中学校について」のようなもっと大きなテーマにした方がよいのではないか。

(委員長) テーマは3常任委員会にこだわらず設定することでよいか。

<異議なし>

(委員) 小中学校のエアコン設置をテーマにするなら、議会としての意思統一ができていなければならない。そうではないテーマはいけない。

(委員) テーマを「長久手の教育環境について」とし、その中でエアコンの必要性や、給食費の口座振替先が農協のみであることといった長年改善されなかった問題について意見交換をしてはどうか。

(委員) 執行部が開催する会議には市民参加型のものが多い。その中で議会報告会は敷居が高く話しづらいとの声を聞く。議会報告会という名称ではなく、もっと柔らかい名称にしてはどうか。

(委員外議員) 2時間で議会報告と意見交換の時間配分などを決定しないと、時間だけが過ぎてしまう。従来、委員会ごとにテーマを設定していたのは複数のテーマを順番に意見交換しているのは時間が不足するからという理由でもあった。

(委員長) まず議会報告会の進行方法について決定したい。各会派で意見はあるか。

(政策グループガイア) まずは全体会の中で議員側から問題提起し、それをグループに分かれて同じテーマについて意見交換するのがよいのではないか。議会報告は必要なく、意見交換のみでよい。

(長久手グローバルネット) 議会活動について報告できる機会はあまりないので、30分程度テーマにつないでいけるような議会報告を行い、その後意見交換をメインに進行してはどうか。

(議長) 議会基本条例には、「議会は議会活動を市民に伝え、市民と議員とが自由に意見及び情報を交換するための報告会を定期的で開催するものとする。」と定められており、それに基づき議会報告会を実施しているので参考にされたい。

(無会派) 議会基本条例で定められているとおり、議会報告会のテーマにつながるような議会活動の概略説明を行う必要がある。報告会における時間配分も検討しなければならない。

(公明党) 多くの市民に参加してもらうために、「長久手の教育環境について」のような市民に関心のあるテーマを設定すべきである。議会活動報告の時間は極力圧縮

し、意見交換の時間を多くとれば意義のある報告会になるのではないか。

(創政クラブ) できるだけ議会活動報告の時間は圧縮し、意見交換の時間を多くとるべきと考える。

(改革ながくて) 市民は議会活動について情報を得る方法がいくらでもあるので、議会報告会で議会活動を報告することが本当に必要なのか。市民は、議員と話してみたい、一言言いたいという意識を持って参加するので、我々もそれを受ける体制で臨むべきである。議会報告会は開催することが必要なのではなく、市民から意見を聞いたり市民に議会活動を説明したりすることが必要である。これまでの議会報告会は参加者が少ないので従前のやり方を変えて、参加してもらうにはどうしたらいいかを考えなければならない。

(市民ネット) 議会基本条例で議会報告会について定めているが、条例の検討段階で議員が一生懸命こんな議会活動をしているということを市民に知ってほしいとのことから「議会報告会」という名称に決定した。そのため議会活動報告は必要であると考え、過去の議会報告会のアンケートで、意見交換の時間を多くとってほしいという意見があったので、従来よりも意見交換の時間を議会活動報告よりも長くとる形にすればよいのではないか。

<午前11時00分休憩>

<午前11時10分再開>

(委員長) 休憩前に引き続き会議を再開する。

(副委員長) 議会だより8月1日号に議会報告会開催告知を掲載する。テーマも掲載したかったが、本日の議会運営委員会でテーマが決まらなかったため、掲載することができない。ついては、意見交換の時間を長くとる旨の記事にすることでよい。

<異議なし>

(副委員長) 議会報告会は10月28日に開催することで決定したが、議会だより11月1日号での開催案内はできなくなった。そこでチラシを1,200枚作成し、正副委員長で自治会に回覧を依頼したいと考えている。また議会ホームページに掲載するとともに、議員には1人300枚のチラシ配布を協力願いたいがい。

<異議なし>

(副委員長) 各議員のチラシ配布場所については、正副委員長で決定する。また市内公共施設への掲出については正副委員長が依頼していく。なお、ポスターを作成してもよいという議員はなるべく近日中に連絡されたい。

(委員長) 全議員で一致団結して進めたいのでご協力願いたい。

(4) 代表質問の時間配分について

(委員長) 前回の委員会において会派協議とした。意見はあるか。

(政策グループガイア) 代表質問は3月の定例会のみの年1回とし、会派代表の質問時間60分に、会派の人数によって時間を加えるのがよい。

(長久手グローバルネット) 代表質問60分に関連質問は1人につき5分を加え2回までとするのがよい。

(無会派) 会派の人数に関わらず、代表質問60分に関連質問を10分から20分追加するのがよい。

(公明党) 代表質問は3月の定例会のみの年1回とし、質問時間60分に、関連質問を会派1人につき5分加算するのがよい。

(創政クラブ) 代表質問は予算、決算のない12月の定例会の年1回とし、会派に属する議員は代表以外個人質問を行わないのがよい。

(改革ながくて) 関連質問は会派の人数に応じて質問時間60分に追加し、再質問の回数は無制限とするのがよい。

(市民ネット) 代表質問は3月の定例会のみの年1回とし、従来どおり質問時間は60分とするのがよい。

(委員長) 代表質問は今後年1回とすることとしてよいか。

<異議なし>

(委員長) 代表質問を実施する定例会は、次回以降の議会運営委員会で議論することとする。

(5) 議員報酬について

(委員長) 前回の議会運営委員会で県内の議員報酬一覧を配付し、本市議会の議員報酬をどうすべきか会派で話し合ってきてもらうことになっていた。意見はあるか。

(政策グループガイア) 本市議会の議員報酬が、他市よりも低いから報酬額を上げるのは市民に納得がいく説明にはならない。

(長久手グローバルネット) 市民にも本市の議員報酬額が低くてよく驚かれる。今後は報酬額を上げていく方向で考えたい。

(無会派) 市民の理解が得られないので、議員報酬は上げない方がよい。

(公明党) 市制施行の際に報酬額が上がったが、その後の議会報告会で参加者から否定的な意見が相次いだ。デリケートな課題であるので慎重になった方がよい。

(創政クラブ) 人口が右肩上がりに増加しており、市制施行から5年経つ。一度報酬審議会に諮ってもらってはどうか。

(改革ながくて) 市民からは議員報酬が低いという声、高いという声が両方あるので、適正な報酬額というのはわからないが、次に議員選挙に立候補する人のことを考えると報酬額を上げた方がよいのではないか。

(市民ネット) 報酬額は現状維持とし、今年度は報酬審に諮る必要はない。

(委員長) 執行部との申し合わせでは、議員報酬に関する議案を提出しようとする概ね

5カ月前までに申し出ることとしている。議員報酬を報酬審に諮ってもらおうか否かについて、次回議会運営委員会で決定したい。

<午前11時27分休憩>

<午前11時32分再開>

(委員長) 休憩前に引き続き会議を再開する。

議員報酬を報酬審に諮ってもらおうか否かについて、次回議会運営委員会で決定したいがよいか。

<異議なし>

3 その他

一般質問で使用する補足資料について

(委員長) 平成29年第3回定例会から一般質問で補足資料を一定のルールに従って使用することを認めることとしているが、配付した補足資料を使用しなかったとある議員から指摘があった。これについて何か意見はあるか。

(委員) なぜ補足資料が配付されているのか説明がないとよくわからない。配付したのであれば説明があるべきである。

(委員) これまで一般質問で何度か補足資料を使用したけど、説明に結構時間を使うので、説明することは必要である。

(委員) 補足資料の配付や説明があることで、傍聴者やモニターで見ている人にも分かりやすくなるので、説明は必要である。

(委員長) 今後一般質問で補足資料を使用する際は、資料を用いた質問をするよう各党派で情報共有されたい。

(事務局) 補足資料を事務局に提出する前に、出典元に使用許可をとるようお願いしたい。

次回は7月26日(水)午前10時

以上で議会運営委員会を終了する。